

第4回中国四国胸部放射線研究会 世話人会 議事録

日時：2021年10月30日（土） 13:15～13:45

場所：Web開催（Teams）

出席者（五十音順）

栗井和夫先生、伊東克能先生、加藤勝也先生、北垣 一先生、城戸輝仁先生

玉田 勉先生、原田雅史先生、平木 隆夫先生、藤井進也先生

井手香奈先生、児島克英先生、新家崇義先生、田中伸幸先生、谷本大吾先生、

中村 恩先生、西森美貴先生、福本 航先生、室田真希子先生、夕永裕士先生

GEHPL:榎 真代

1. 本日の研究会について（資料1）

案内状内容をご確認いただき、今回 WEB 開催のため症例検討通常 4 題→3 題に変更していることについてご案内。

2. 世話人の確認について（資料2）

交代について。

岡山大学 金澤教授⇒平木教授

愛媛大学 望月教授⇒城戸教授

広島大学 坂根先生⇒福本先生

徳島大学 宇山先生⇒新家先生

高知大学 濱田先生⇒西森先生

上記を承認した。

3. 会則の確認について（資料3）

会則第12項—2. 年会費として研究会開催時に2,000円を徴収する。

なお、Web で開催する場合は、年会費は徴収しない。

黄色部分の追加記載について承認を得た。

なお、次回開催については Hybrid 開催を検討しており、会費徴収方法については、

現地参加/会費徴収あり、WEB 参加/会費徴収なしとなって不公平となる。できれば Hybrid 開催の場合は会費徴収しない方向で。とのことであるが、公取協の規定が現在暫定的であるため、開催方法時の会費徴収については次年度以降の検討とする。

会則第12項—1. 学術集会は世話人会で内容を決定する。原則、年度に1回の開催とし、開催場所は広島市、岡山市、高松市とする。

Hybrid 開催の場合は例外とする。

黄色部分の追加記載について承認を得た。

4. 次回開催（資料4）

中国四国胸部放射線研究会 当番校（2021年10月30日更新）

2017年 広島大学

2018年 川崎医科大学（画像診断 2）

2019年 香川大学

2020年 COVID19のため中止

2021年 鳥取大学

2022年 徳島大学

2023年 岡山大学

2024年 愛媛大学

2025年 島根大学

2026年 高知大学

2027年 川崎医科大学（画像診断 1）

2028年 山口大学

議案資料より変更点として2021年以降の当番校が変更していることを承認いただいた。

次回当番校；徳島大学より、日程は2022年10月15日（土） Hybrid開催での提案あり。

本会のタイムスケジュールは下記のとおりであるが、次回開催については感染症の拡大状況を考慮して会場キャンセル等を行わないで済むよう、徳島大学を配信会場として Hybrid開催の方向で検討する。

【当番事務世話人】	
春頃まで	①研究会の日程を決定 ②会場（開催地）を決定し、会場申し込み ③病理コメントーターを選出、依頼 ④特別講演の演者を選出、依頼⇒演者・演題名（仮題でも可能）が決まり次第、事務局（広島大 栗井）に連絡
6月下旬	症例検討4演題の出題・解答施設を決定、依頼
8月上旬	①症例検討の座長、講演の座長、教育講演の演者を決定 ②下記の書類を作成し、第一三共と内容の確認 ・「研究会プログラム」 ・「世話人会案内状」 ③各世話人および事務世話人の所属と連絡先に変更が無いが、事務局・第一三共と確認 ④招聘状が必要な先生には、研究会1ヶ月前までに招聘状を送付
9月初め	①各世話人・事務世話人に「研究会プログラム」「世話人会案内状」を送付 →各施設で医局員へ研究会について周知頂くよう依頼 ②出題者より送られた「抄録・症例画像をまとめたCD」を解答者と事務局（広大）へ送付 ③病理コメントーターに出題者から「抄録・病理レポート・病理標本（プレパラート）」が送付されているか確認 ④会場を視察（可能であれば会場のwi-fi環境を確認）
研究会当日	

来春に事務局、当番校との打ち合わせを開始する。

5. 今回使用したクラウドシステムについて

前回まで NadiaCloud を活用していたが、本サービスが中止されたことにより、今回は SonicDICOM を活用した。

しかし、こちらのサービスの不便さがあり、次年度に向けて別サービスを探したところ、LOOKREC との交渉ができたため、次回変更予定について、世話人会にてご紹介し、承認を得た。

(LOOKRECの資料を添付いたします。)

資料といたしまして、議案1～4については事前にご案内いたしました資料を再送致します。

また、議案5については、LOOKRECに関する資料2点添付致します。

文責 GEヘルスケアファーマ(株) 榎